敷地変更届 (記入例)

建築基準法施行細則第15条の規定により、敷地の境界の変更を届け出ます。この届出書及び添付図書の記載事項は、事実に相違ありません。

令和○年 ○月 ○日

○○ 土木事務所長

様

届出者氏名 京都 太郎 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

1	変更しよ	(1)	氏	名	京都 太郎
う	とする者	(2) 1	 住	所	T000-0000
		,			京都府○○市○○町1丁目○○-○○
		(3)	電話番	号	000-000-0000
2	設計者	(1)	質	格	(一級)建築士(大臣)登録第○○○○号
		(2) J	氏	名	京都 花子
		(3) 列 名	建築士事	¥務所	(一級) 建築士事務所(<mark>京都府</mark>)知事登録第○○○○号
		の良	建築士事 所在地又 皆の住所	は設	〒○○○-○○○ 京都府○○市○○町2丁目○○-○○
		(5)	電 話 番	号	075-00-000
3	確認済証交付年月日及び番号				令和○ 年 ○ 月 ○ 日 第 ○○○○ 号
4	検査済証交	検査済証交付年月日及び番号			令和○ 年 ○ 月 ○ 日 第 ○○○○ 号
5	敷地の	地	名 地	番	京都府○○市○○町1丁目○○-○○
6	敷地境界の表示方法				例)境界杭にて明示
7	敷 地		面	積	変 更 前 変 更 後 ※
					200.00㎡ ① 120.00㎡ 地域
8	建築		面	積	100.00㎡ ① 100.00㎡ ※ ㎡ ㎡ 建蔽率
					m² m²
9	延べ		面	積	200.00 m ² ① 200.00 m ² ※
					m² m² m²
10	変更の理由				例)敷地分割
20.		W 18 0	DI I = 1	3 2	1の棚は、小ましみを見出来について割1) 四値しして他の見出来

- 注 1 届出者の数が2以上のときは、1の欄は、代表となる届出者について記入し、別紙として他の届出者 についてそれぞれ必要な事項を記入した書面を添付してください。
 - 2 2の欄は、変更後の図面を作成した者について記入してください。
 - 3 2の(3)の欄は、設計者が建築士事務所に属している場合にのみ記入してください。
 - 4 3の欄及び4の欄は、直近の処分について記入してください。
 - 5 4の欄は、検査済証の交付がない場合は、その旨を記入してください。
 - 6 6の欄は、変更しようとする境界について記入してください。
 - 7 7の欄から9の欄までは、変更しようとする敷地についてそれぞれ記入してください。
 - 8 ※印のある欄には、記入しないでください。